

オンデマンド学習サイト「KYO育tv.」のサービスを再開

- 京都府では、本年8月に発生したオンデマンド学習サイト「KYO育tv.」の個人情報流出事案を受け、システム改修及びセキュリティ対策を実施しました。
 ■安全性が確認されたことから、本日より「KYO育tv.」のサービスを再開しますので、お知らせします。

1 サービス再開日時

令和8年8月26日（水）17時

2 事案の経過

日時	内容
8月3日（月） 12時頃	・「KYO育tv.」を利用する企業からインターネットに自社の社員の氏名が表示される旨の連絡
8月3日（月） 13時半頃	・調査の結果「KYO育tv.」の「お気に入り機能」を活用している会員氏名、登録年月日がインターネット上で閲覧可能な状態であることが判明 ・「お気に入り機能」を停止し、検索エンジンに残存している検索結果について検索結果について削除申請。
8月4日（火）	・「KYO育tv.」の全サービスを停止 ・システムの問題の生じた部分を改修
8月5日（水）	・サーバーアクセスログを解析 【解析結果】連絡いただいた企業からのアクセスのみで、第三者による閲覧なし
8月6日（木）	・システム運用会社発注の外部機関によるセキュリティ診断を実施 【診断結果】総合評価Cランク（要改善5項目） ・検索結果に表示が確認された92名に謝罪及び説明
8月7日（金）	・「お気に入り機能」の登録者1,338名に謝罪及び説明 ・外部機関によるセキュリティ診断結果の「要改善5項目」について、改善完了し、再度診断を実施 【診断結果】総合評価Aランク（要改善0項目） ・京都府から第三者機関にセキュリティ診断を依頼
8月20日（木）	・第三者機関から京都府へセキュリティ診断の結果通知 【診断結果】脆弱性は認められない
～8月24日（月）	・システム変更時の点検項目の見える化や担当者と責任者による二重確認体制を整備し、人的ミス防止策を構築

3 事案の原因

会員の利便性向上のため、令和8年4月8日に検索順位の向上を図る機能（プラグイン）の設定を行ったが、会員専用ページを検索対象から除外する設定ができていなかった。

これにより、「お気に入り機能」を活用している会員氏名等が検索結果に表示される状態となっていたもの。

4 実施した対応策

（1）防止策

- ・会員専用ページを検索エンジンに登録させない設定を恒久化し、ページの表示名等に氏名その他の個人情報を使用しない設計に変更
- ・システム変更時の点検項目をチェックリストとして整備し、担当者及び責任者による二重の確認を義務付け

（2）万全を期すための措置

- ・今後外部機関による診断（年1回以上）を継続

5 本件に関する相談・問い合わせ先（※報道機関の皆様は末尾連絡先をお願いします）

京都府生涯現役クリエイティブセンター 075-741-8600

<参考：「KYO育tv.」の概要>

- ・京都府生涯現役クリエイティブセンターが運営する、働く方の学び直しを支援するオンデマンド学習サイト
- ・登録会員数 12,420名（令和8年8月25日現在）
- ・【URL】<https://www.kyo-tv.jp/>

【本報道発表に関するお問合せ】

商工労働観光部労働政策室 企画参事 前田 TEL 075-414-5090

